

部内就任移転建築奉告祭

これの新たな神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教
△△分教会長 慎んで申し上げます

これの名称の理は△△△△氏を三代会長として東京都〇〇市〇〇町一
丁目二番地三号の土地にお許しを頂いておりましたが 去る昭和〇〇
年〇月二十六日その夫人△△姉の出直という大節から会長様は身も心
も倒され 教会長の重責はもとより にをいがけおたすけへの意欲も
すっかり喪失されて 遂に今年 月 日に辞職されるに至りました
土台が亡くなりその為に柱までが力をなくしてしまつたということ
全く私共のつとめとはたつきが足りなかつた為と深く自らを省み 爾
来三ヶ年 末代に向かうべき名称の理の重さを思索しつゝ ひたすら
事情の解決を計って参りました処 この度親神様の温かい親心のお導
きにあづかり 上級会長様方からのお声もかかり役員信者の方々から
もご賛同を受けましたので届かぬ者ではございますが 急いで建物の
増改築を定め 去る〇月二十六日御本部にて任命移転のお運びをかた
じけのういたしました こゝに四代会長に就任させて頂き 又これの
〇〇県〇〇市〇〇五五五番地に移転のお許しをいただき 昨夜は大教
会長様のお手によって親神様教祖をお鎮めいただきましたので 今日
の吉き日に事の由を申し上げて 只今から関り係う人々心を一つに揃
え襟を正して御前で陽気に奉告祭のてをどりをつとめさせて頂きます
現状は殆ど零からの出発であり単独布教師同然の門出ではあります
が 教祖百年祭三年千日の大切なこの旬に鑑み 親神様の御教えを一層こ
れから道中の指針とし 教祖のひながたを身近に拝し幾多の先輩先生
方の道すがらをつぶさに学びつゝ なつてくる一切を喜びに悟つて
どんな中も勇んで神名を流させていただく覚悟でございますから こ
の心定めの実を充分にお受け取り下さいます 此の名称の理の
内容は年毎に充実し 思召し下さる神人和楽 親子団欒の陽気ぐらし
の輪が ここ〇〇市の周辺に次々と拡がって参りますようお導きの程
一同と共に慎んでお願い申し上げます